

大腸菌に対するミラクルアップ水の効果*1

試験区	試験品	反応時間					
		0分	1分	5分	1時間	24時間	1ヶ月
対照区	生理食塩水	6.3×10^7	5.6×10^7	4.1×10^7	3.0×10^7	2.8×10^7	2.8×10^7
試験区1	ミラクルアップ	—	$<1.0 \times 10^2$ (>99.999)*2	$<1.0 \times 10^2$ (>99.999)	$<1.0 \times 10^2$ (>99.999)	$<1.0 \times 10^2$ (>99.999)	$<1.0 \times 10^2$ (>99.999)
試験区2	A*3	—	$<1.0 \times 10^2$ (>99.999)	$<1.0 \times 10^2$ (>99.999)	$<1.0 \times 10^2$ (>99.999)	$<1.0 \times 10^2$ (>99.999)	8.8×10^6 (68.57)
試験区3	B*4	—	3.6×10^7 (35.71)	2.1×10^7 (36.59)	1.9×10^7 (36.67)	1.7×10^7 (39.29)	2.5×10^7 (17,71)

*1：株式会社食環境衛生研究所にて解析

*2：（対照区に対する菌の減少率％）

*3：除菌溶液（市販品）

*4：量子水

ミラクルアップ水飲水豚における生産性データ

データ提供：(有)いわみファーム

項 目	いわみファーム	全国上位クラス	平 均
1腹当たりの総産仔数(頭)	13.4	12.4	11.5
離乳腹数1腹当たり数(頭)	10.7	10.3	9.4
※分娩後21日までに事故死産などなかったことの証明			
母豚廃用率(%)	39.1		
種付け受胎率(%)	96.1		
分娩率(%)	88.3		
空胎日数(日)	5.8		
サイクル日数(日)	140.6		
正常離乳母豚回転率	2.6回転		2.4回転
※発情と母豚の状態が大変良い			
再発発見日数(日)	非常に早い		
※担当者の管理能力が高い			
肉豚出荷日令(日)	163.2		173.0
平均体重(kg)	112.9		
※平均的試算：112.9×0.64(歩留)=72.3kg/枝重			
DG(離乳後の一日の増体量)	740.0		680.0
母豚一頭当たりの頭数	25.7	23.3	20.0

※1回の分娩で0.88頭多くなり、母豚1頭当たり約166kg多く肉を生産したことになる。

ミラクルアップ水飲水豚における生産経済性データ比較

データ提供：(有)いわみファーム

		在庫頭数	出荷生体重	生体飼料費	金額	要求率	単価	飼料費/月
飲水前	1～5月	3,717	81,667	118.0	9,581,811	2.588	45.67	118
飲水後	6～2月	3,818	86,026	108.0	9,278,816	2.512	42.90	108
比較割合		102.7%	105.3%	91.5%	96.8%	97.0%	94.0%	91.5%
差					302,994	0.076		10

※出荷生体量は増加傾向にあり、生体飼料費は減少傾向にある

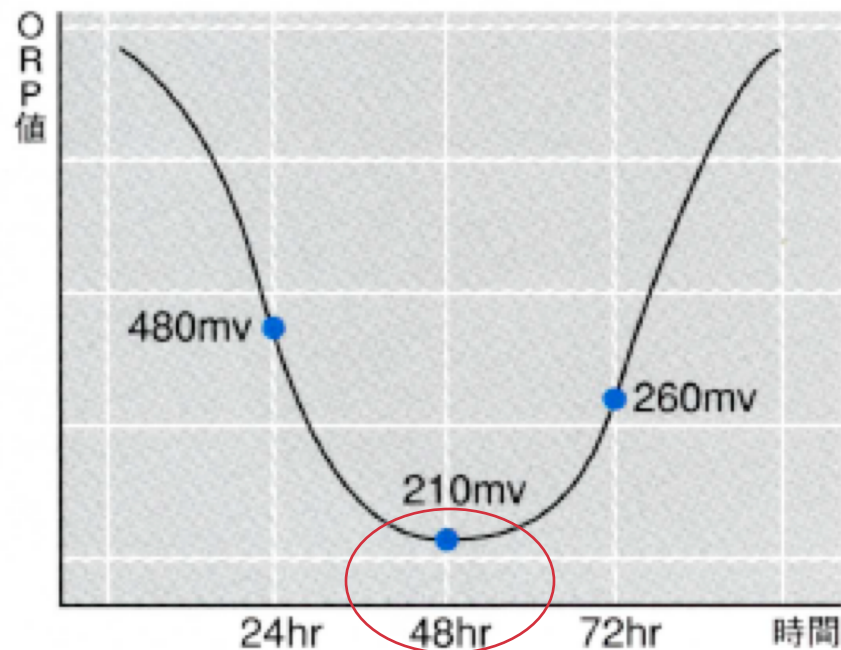
酸化還元電位（ORP）の変化

酸化還元電位（ORP）

区分	酸化還元電位 (25°Cvs.NHE)
24時間	480mv
48時間	210mv
72時間	260mv
96時間	710mv

方法／酸化還元電位 (25°Cvs.NHE) 白金電極法

一般財団法人 日本食品分析センターにて解析

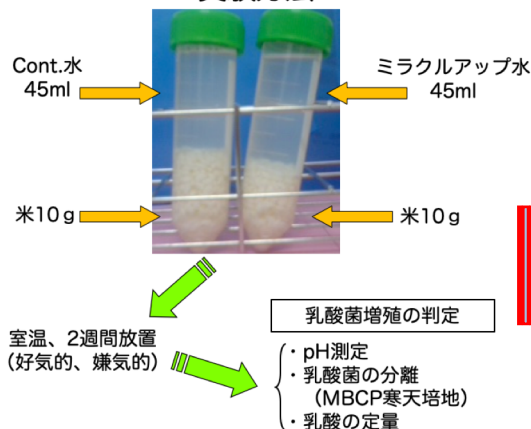


水道水⇒酸化還元電位：約650mV～700mV

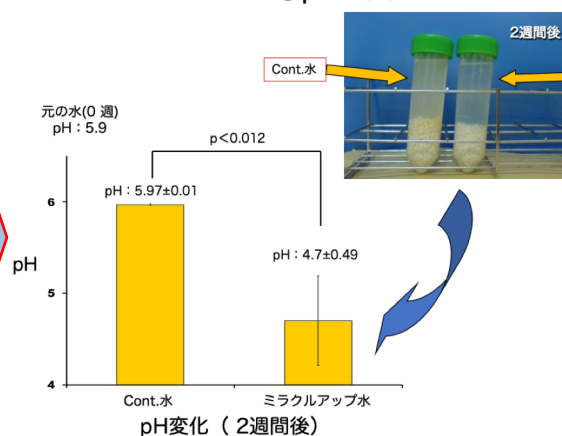
★酸化還元電位の低下⇒還元水

ミラクルアップ水の持つ乳酸菌増殖促進効果

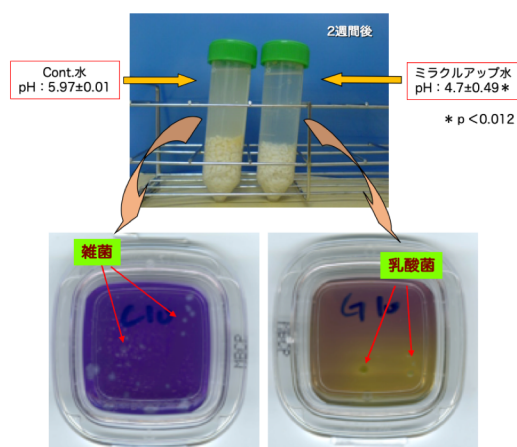
実験方法



ミラクルアップ水の乳酸菌増殖効果 ～①pHの変化～



ミラクルアップ水の乳酸菌増殖効果 ～②乳酸菌の分離～



ミラクルアップ水は乳酸菌に対して
増殖促進作用を示す

乳酸の定量

